

様式 1 〔申し合わせ事項〕 【委員会、全協：共通様式】

令和 7 年 1 月 26 日

議会運営委員長

委員長 山崎まゆみ 様

議会運営委員会

副委員長 川瀬孝代

研 修 報 告 書

研修期間	令和 7 年 1 月 20 日（月） 【 1 日間】
研修（視察）先	福井県おおい町役場
目的（テーマ等）	議会改革について
資料添付の有無	○有 ・無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページに記入すること。

様式 1【申し合わせ事項】：【委員会、全協：共通様式】

〔氏名：川瀬孝代 〕

内容

おおい町議会での議会改革について説明を受けました。

平成 23 年に議会基本条例制定し「議会への民意の反映と情報公開を充実し議決機関としての責任を果たすこと」を目的としています。

- ① 町民に信頼される開かれた議会運営を目指し、町民参加の推進に努め、自由な討議による合意形成、政策条例などの提案、委員会での調査研究、議員研修では町民等との研修会や多様な広報手段での広報活動への取り組みを行っています。
- ② タブレット導入は、議会の ICT 化として導入行程表、文書の取り扱いを示し、導入効果、使用についての議員アンケートを実施しています。
- ③ 「おおい町議会災害時等行動基本指針策定」したことにより、新型コロナウイルスへの初期対応に活用できたことでスムーズに推進できた。
- ④ 議会 BCP の策定
- ⑤ コロナ感染症による委員会欠席がありオンライン出席を検討することになり、委員会条例を改正しオンライン委員会を実施
- ⑥ 通年議会については、議会運営委員会での先進地視察を行い、調査、方法・課題など協議した。通年議会へ移行では、会期の中で、委員会活動の活性化、充実を図る一方で、年間の調査活動計画を立てて、事前に理事者に示し、調査対応を求めることとしている。
- ⑦ 議員報酬の検討では、議会の活性化を進めることを決定し、通年議会、報酬、定数などの検討を町民に丁寧に、議会だよりを通じて報告しています。
議員報酬の検討内容、考え方を議員の活動日数に応じて、首長の給与から報酬額を割り出す原価方式を取り入れて決めています。
- ⑧ 中学生議会を実施し、町への思いや提案を受け、身近な議会を目指しています。
- ⑨ 議員定数を報酬と併せて、令和 5 年改選から 14 人から 13 人に定数削減し変更しています。

視察研修での事前質問についての回答を書面で頂きました。

添付資料といたします。

所感

おおい町議会での議会改革は、議会の活性化、議会の見える化、住民参加への取り組みは、これから東員町議会が目指していくことの重要性和手本になる内容でした。

おおい町議会での取り組みは、とても丁寧に取り組んでいることを実感しました。

昨年も議会運営委員会で、議会改革での通年議会を研修しましたが、視察研

修しただけで何もできませんでした。これでは何も前に進みません。

リーダー次第であることを痛感したところです。

本当に残念でなりませんでした。

それぞれの委員会活動を年間活動計画として表に示すことなどで、活動の見える化を示しながら、通年議会への取り組みに力を入れていきたいと強く思いました。

おおい町議会での取り組みを学習し、議員のなり手不足、議員報酬、オンライン会議など課題に真剣に取り組むことも必要です。

議会運営委員会での議論がありますが、全員協議会を活用して、議員間での議論も必要と思います。

議会運営委員会は、議会運営に重要な委員会であるため研修のための研修ではなく、結果を残せるものにしなければ意味がありません。

住民への見える化を推進するにあたって、議員間での共有が最も大事です。

見える化のためには報告会も重要な取り組みになります。

議会だよりでは、議会改革を丁寧に住民に知らせていました。

議会運営委員会の活動において更なる責任があることを痛感しました。

住民に信頼される議会を目指していきたいです。